(一)　昭和33年8月21日（木曜日）　第2498号　　常磐毎日新聞　　（昭和30年1月22日 第三種郵便物認可）　夕刊　（日曜、祭日休刊）

常磐毎日

発行所 平市田町新丁75 社団 日日専用 1,210 常磐営業部専用 1,269 編集部専用 1,269

御婚礼家具調度品 贈る若き世代に
三重タンス各種 洋服タンス ベビータンス 姫鏡台 針箱
伊東家具店 平市新川町 電四六四

活発になつた合併論

平で特別委を設置か

五市合併への工作も進む

常磐炭礦の企業合理化が火をつけた常磐内郷両市の合併論は早くも各方面に波紋を投げ、更に十九日には佐藤知事が常磐地区の各市長、議長、各団体の代表らを前に五市合併論を力説するなどいよいよチョットした合併ブームである。このブームの発生地ともなつた内郷市では明二十二日から市議会全員協議会を開いて合併問題について協議することになつているが、当然常磐市との合併問題なども持ち出されるものとみられるので、この問題は更に与論をわかしそう。また両市の合併論が流布されて以来その真偽を注目されている平市でも市当局では平市だけ取りのこされるようなことにはなりたくないと語つているので九月の定例市議会、併対策特別委員会（仮称）のようなものが結成される見通しが強い。なお一部には局部的な合併で感情的な波乱を生ずるおそれがあるとして五市合併にみぞをつくるようなことになつては総合開発の促進にも影響するから知事の来平を機に五市の首脳者会談をひらいて五市合併の足掛りをつけようとする動きもあり、ここ一、二カ月の動きは大いに注目されている。

常磐市と内郷市の合併論は、内郷炭礦の採掘中止発表を機会に炭鉱出身の議員から盛りあがられたものこれに対し市当局では最初からウワサの域を出ていないし、一部のものから持ち出されたとしても議会でとりあげる段階ではない。採掘中止対策協議会の議題も合併論が中心ではなく、来るべきものが来たのだから炭鉱の町から脱皮するための道を協議するのであると解釈を否定しているが、三十名の議員のうち十三名も炭鉱出身者で占めており炭鉱の発言が強い土地柄だけに中々微妙なところがあるので、二十二日の市議会全員協議会では一部議員から相当強く主張されるのではないかとみられている。

四倉、好間も対象

九月市議会で検討か

既に相当突き進んだ感もあるといわれているので今度の合併論をキッカケに具体化される可能性が強い。この五市合併については佐藤知事も非常に乗り気で十九日来平した際も各市の市長、議長を前にその促進方を強く主張している。このようなことから一部関係者の間にも合併はとにかくとして五市の足並をみださないためにも五市の代表による現成同盟のようなものは既に結成してもよいのではないかという意見もある内郷市の合併論を発火点として再び石城に巻き起つた合併ムードがどう発展するか予想むずかしいが、五市の公営バスや組合開発の促進にしても手ぢ五市の一本化が第一とされているときだけに、これにシガミされて平に特別委が生れ、また五市の話合いがより親密にすすめられれば大同合併への道を開くことも予想されるのでここ一、二カ月の動きが大いに注目される。

三巡査に本部長賞

内郷

内郷署の小野久夫、山口庄併、大掘潤男の三巡査は二十一日優良警員として県警本部長から金一封を添えて表彰された。また署長賞として佐藤国信、門馬文雄、佐久間実、大掘潤男、岡兵衛、関根保の六巡査と矢野巨巡査部長に感謝状が贈られた。

小野巡査は六月二十日常磐市内に発生したダイナマイト爆発事件の犯人逮捕に協力したもの。小口巡査は六月十六日常磐炭礦内郷病院殺しの窃盗犯人逮捕に協力

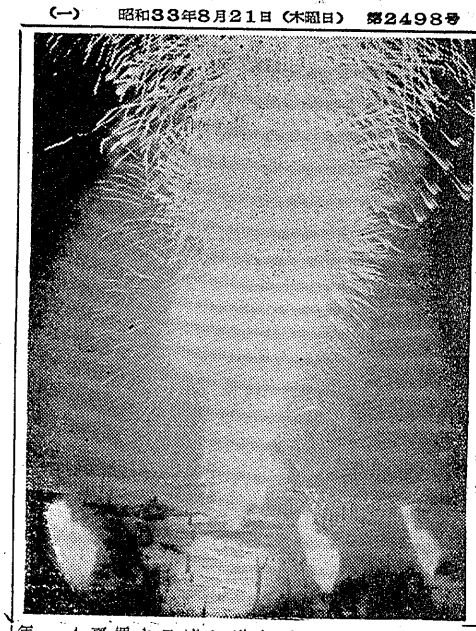
大掘巡査は四月二十八日以降市内の空巣など十五件の外か窃盗犯逮捕に協力したもの。また佐藤、門馬、佐久間の三巡査は十五日夜の盆踊り大会に発生したり逮捕に協力したもの。大掘、関根の三人は六月二十日常磐市日渡地内に発生した強盗犯人逮捕に協力、矢野部長は窃盗犯人逮捕に協力した。

ダンス講習会

平市ホークダンスサークルでは二十四日午後五時半から市内白銀町の石島公民館でホークダンス、民謡踊などの講習会を開く。

赤痢二名発生

二十一日常磐市内で二人の赤痢患者が発生した。二十一日平保健所に入つた連絡による常磐市龍ガ沢四〇採炭夫大井定次さん(三)と岡市亀ノ尾一四〇佐々木祐子ちゃん(三)の二人がそれぞれ赤痢と判り隔離された。



六万の人で賑う

夏祭りの終尾飾つた花火大会

平市夏まつりの終尾を飾る豪華版——流燈花火大会は二十日平市を縦断する夏井川畔で華やかに開かれ、七夕祭左と眼やかにくりひろげた夏まつりの幕を閉じた。この日市内、近郷近在からドット押しよせた人波延六万人が夏井川畔を埋めつくし、流灯と花火で楽しい夏の夜のひとときを過ごした。当日は花火大会の圧巻早打ち遅れ【写真は花火大会の圧巻早打ち遅年の舞】

人出35万も最少

平の夏祭決算　売上げも昨年の半分

しかしこの問題が正式な議題で討議された場合、こんどは平商りの御厩、小島、御合統の三部落が分離合併論を持ち出すことは明かだとみられているので当然平市も一役買う結果になるという見方が強いわけだが、ここで平が両市の合併に一枚加わり三部落の分離工作を正面切つてやるようになれば初足並のそろつた五市公営バスにもハネ返りが来るので市当局では両市の問題については静観の態度をとつているようだが、五市合併と同時に四倉、好間などは当然合併されなければならないという見地から特別委員会を設けて検討しようという積極は高まつているので、この合併ブームに対処する意味からも九月市議会あたりに具体策を協議したい意向のようである。

四倉、好間などの合併については又相当の域を出ていないようだが、さきの赤井合併の際にも好間の一部では分離合併しい意向をほのめかしており、平市が大きく体う容力を示せば実現は困難でないと一部ではみている。

三県合同栄養士会

金谷保養所で

日本栄養士会県支部主催の宮城、山形、福島三県合同協議会は二十三日午後一時から内郷市金谷保養所で開かれる。当日は栄養士活動のあり方として集団給食事業所における栄養士職務、栄養教育などを協議したあと懇親会に移して日本栄養士会理事長新川規矩氏の「欧米栄養士のあり方」二の講演がある。

内郷に疑似日本脳炎

平保健所管内で二人目の日本脳炎患者が発生した。内郷市高坂立野相沢幸一さん長女セツ子ちゃん(二)が十九日高熱で倒れたため平市南町松村病院で診断の結果、日本脳炎疑似と判り隔離された。これは去る八月三和村永井原場阿部ミユキさん(三)が日脳で死亡したのに次いで二人目のもの。この日脳は蚊媒介と見られ身体けいれんなどの症状を呈するので、その死亡率も高くなつている。

ラジオを盗む

平署は二十日午後五時十五分ころ北海道夕張郡由仁町無職富山繁英(三)を窃盗の疑いで逮捕した。富山は二十日午前十時ごろから正午までのあいだに平市田町七三番ク水産にしのび入り、佐藤一男ざん長男安正君(三)所有の携帯ラジオ一台（一万円相当）を盗んだもの

勿来の山林に変死体

二十一日午前六時ごろ勿来市勿来ノ関山林内に首を吊つている六十才くらいの男の死体を通行人が発見、勿来署に届出た。同署で身元を調査しているがまだ判つていない。

勿来に強盗

娘さんから時計奪う

○…当日（二十日）は平市の花火大会とあつて〝四倉の七夕祭りは見なくても〟と平にどつと押しよせた形でさつぱり客気がなかつたが、各商店ともにクス玉、吹き流しなどを飾りつけ〝商店の店は特賞（鈴木町長賞五千円）〟などきれいに飾つていた事表の結果次の通りである。

▼特賞（鈴木町長賞五千円）紙屋呉服店（仲町）▼同（観光協会賞三千円）繁田土金物店（仲町）▼一等（三千円）渡辺文具店（〃）▼二等（一千円）磐岡商店（〃）丸文写真店（〃）田村絹店（〃）みなと呉服店（本町）▼四等（五百円）平信用金庫（仲町）加沢茶店（〃）松屋洋品店（〃）つるや呉服店（本町）小林洋品店（仲町）▼五等（三百円）とらや商店（仲町）新聲時計店（〃）小松医院（〃）林田下駄店（〃）綾川時計店（〃）

空ビン盗む

平署は二十日平市新川町二六自動車助手大竹良三さを窃盗の疑いで捕えた。大竹は二十日夜平市材木町二福島県南酒販KK平支店空ビン置場から同社支店長芳賀正康さん宮部の一升空ビン二百二十本（四万四千円）相当を盗んだもの。

納涼ゆかた祭り

二十四日平公会堂で

鯛商務組合（花柳登代郎さん）では二十四日午後一時から平市公会堂で納涼ゆかた祭りを開く。この日は平市内各町内会の浴衣会員は日用着古の納ゆかたを持ち出すことが出来る。

防除方法としては土壌消毒を行うことだが完全とはいえないため、石城病害虫防除所では被害を受けない豆類やじゃがいもを数年間作付し、シロモンバ病発生の恐れがなくなつてから再び果樹園にするよう奨励することになつた。

内郷に疑似日本脳炎

平保健所管内で二人目の日本脳炎患者が発生した。内郷市高坂立野相沢幸一さん長女セツ子ちゃん(二)が十九日高熱で倒れたため平市南町松村病院で診断の結果、日本脳炎疑似と判り隔離された。これは去る八月三和村永井原場阿部ミユキさん(三)が日脳で死亡したのに次いで二人目のもの。この日脳は蚊媒介と見られ身体けいれんなどの症状を呈するので、その死亡率も高くなつている。

ラジオを盗む

平署は二十日午後五時十五分ころ北海道夕張郡由仁町無職富山繁英(三)を窃盗の疑いで逮捕した。富山は二十日午前十時ごろから正午までのあいだに平市田町七三番ク水産にしのび入り、佐藤一男ざん長男安正君(三)所有の携帯ラジオ一台（一万円相当）を盗んだもの

勿来の山林に変死体

二十一日午前六時ごろ勿来市勿来ノ関山林内に首を吊つている六十才くらいの男の死体を通行人が発見、勿来署に届出た。同署で身元を調査しているがまだ判つていない。

新団長に江口氏

四倉　新妻団長は勇退

勿来署では二十一日午前九時ごろから下車し、家に帰るため駅路ようと約三千の人出で賑わつた。たいに歩いているところを「つきあつてくれ」と組頭矢頭阿部さんの手をつかみ、この為逃げようとした阿部さんなど全個腕時計時価一万円相当を強奪したもの。

団長の選任主義から約三百九十名の大野、大浦消防団員が慣慨、町当局に対して団長不信任の議案を提出するという事件が去る二月十三日四倉町に起き、今後の成行が注目されていたが、その後町議会の仲任斡旋により一応目処がついたが、新妻団長はこの程、鈴木消防長(四倉町長)に辞表を提出した。このため二十日午後二時から同消防団全員協議会を開き、後任団長選出について協議した結果、四倉町原田土建江口工業社長江口勇氏(五)を九票一致で選任した。

前新妻団長は三十七年間、団長を勤め同町の火防に当り、多くの実績を残し後継に道を譲るため辞任勇退した。また、新消防団長に選ばれた江口勇氏は二十一日午前十時から鈴木消防長から正式な辞令を渡された。

同氏は後援委員長、四倉小学校PTA会長、四倉町議第二会長、町会議員四期などを歴任、町民の信望厚い。

特賞は紙屋呉服店

四倉の七夕祭

四倉町商工会では二十、二十一日の二日間七夕祭りコンクールを催大にくり展げた。この七夕祭りは同町本町通りの商店八十三軒が参加して夜の街を五色に彩どり、なかなかの宣伝振りでこの七夕を祝いている。

特賞は紙屋呉服店

四倉の七夕祭

四倉町商工会では二十、二十一日の二日間七夕祭りコンクールを催大にくり展げた。この七夕祭りは同町本町通りの商店八十三軒が参加して夜の街を五色に彩どり、なかなかの宣伝振りでこの七夕を祝いている。

妙見尊の星まつり

四倉町仲町北辰妙見尊の星まつりは二十一日午後七時から同町本町通(三)を御旅所として行われる。

平駅は二十日午後五時十五分ころ北海道夕張郡由仁町無職富山繁英(三)を窃盗の疑いで逮捕した。富山は二十日午前十時ごろから正午までのあいだに平市田町七三番ク水産にしのび入り、佐藤一男ざん長男安正君(三)所有の携帯ラジオ一台（一万円相当）を盗んだもの

勿来の山林に変死体

二十一日午前六時ごろ勿来市勿来ノ関山林内に首を吊つている六十才くらいの男の死体を通行人が発見、勿来署に届出た。同署で身元を調査しているがまだ判つていない。

ナシ園にシロモンバ病

平市上平窪鈴木貞夫さんのナシの果樹園で、数本が生育が悪くなり葉が赤くなつて枯れたため、植え替えを行つたが、その六本も全然生育しないところから、石城地方病害虫防除所で調査したがはつきりせず、枯れた株を苗床農試におくつて調査したところ、石城地方では珍らしいシロモンバ病とわかつた。このシロモンバ病は主として桑に被害を与えるので、土壌伝染する。この果樹園は完全農園だつ

国死した。

自動車はバンパー付近と自脈車と衝突したため、一部に病菌が残つていたものが、ナシの根を侵し、くさらせてしまつたもの。

防除方法としては土壌消毒を行うことだが完全とはいえないため、石城病害虫防除所では被害を受けない豆類やじゃがいもを数年間作付し、シロモンバ病発生の恐れがなくなつてから再び果樹園にするよう奨励することになつた。

内郷に疑似日本脳炎

平保健所管内で二人目の日本脳炎患者が発生した。内郷市高坂立野相沢幸一さん長女セツ子ちゃん(二)が十九日高熱で倒れたため平市南町松村病院で診断の結果、日本脳炎疑似と判り隔離された。これは去る八月三和村永井原場阿部ミユキさん(三)が日脳で死亡したのに次いで二人目のもの。この日脳は蚊媒介と見られ身体けいれんなどの症状を呈するので、その死亡率も高くなつている。

ラジオを盗む

平駅は二十日午後五時十五分ころ北海道夕張郡由仁町無職富山繁英(三)を窃盗の疑いで逮捕した。富山は二十日午前十時ごろから正午までのあいだに平市田町七三番ク水産にしのび入り、佐藤一男ざん長男安正君(三)所有の携帯ラジオ一台（一万円相当）を盗んだもの

勿来の山林に変死体

二十一日午前六時ごろ勿来市勿来ノ関山林内に首を吊つている六十才くらいの男の死体を通行人が発見、勿来署に届出た。同署で身元を調査しているがまだ判つていない。

電話一つで一里の出前

一、女子事務員　三名求む

市内在住の方

酒喜庵　平銀座　電一七一・一〇二一

余韻

▲これから伝染病の多発期に入るがこのほど内郷市で赤痢患者七名の発生をみた。年間を通して九、十の二月が一番伝染病が発生している。が今年は特に昨年より多発生、死亡が多くなつている平保健所で注意を促している。同所の話によると昨年赤痢保菌者が四十三名のところ本年は既に百名と倍以上となつており死亡も昨年の三名に対し本年は八名という数字を示している。▲これでは公化国家が泣くというのだ。例年九月中旬から十月にかけて伝染病が多いということは暑さで身体が疲労しているところへ食物の不節制、無理などが重つて起きるものとみられるが、赤痢、腸炎に限つて「便」以外から伝染することはあり得ないわけで十分根絶することが出来ることだ。▲伝染経路はハエによる場合と用便後の手洗いが不十分なために口に入る場合の二つであろう。予防対策としては手洗いの励行、害虫駆除、食物の節制の三点にしぼられよう。これからは特に病生菌撲滅の思い集団地に対して市衛生課などで十分配慮して貰わないと集団発生をみることになる恐れが十分ある。▲平市の場合当初予算の腸会製中特殊漂製として五十四万円計上してある由、市政面に効果の現れない旅行はこの際遠慮願つてすぐ効果のあがる伝染病撲滅へ振り向けて貰いたいものだ。ハエや蚊のいない生活を可能にすることくらいそんなに難しいことではないと考えるがどんなものか。隣接市町村でもこの際伝染病撲滅を真剣に考えてこの国賊と取組んでほしい。

都会人は有色野菜が不足！ 藤越 小名浜 平市
この夏は富士食堂の生ビール・ソフトクリームをどうぞ！ 寿司・特製カツ丼・和洋中華食 平市材木町 富士食堂 電五六一・六七七
文具のナガ！ 平市銀座 電四八
クリーニング 洗張・防水 小松崎 平鮫前 電1343
菓子五萬石 あやめ城
D.P. カメラとシネ 富士商会 TEL. 2144
の牛豚肉
福助ミシン・トヨタ編物機 河合ピアノ・オルガン 綴の小山商会 ミシン部・楽器部 TEL 1576
財団法人 松村病院 平市開町23 電（代表）2270 外科院長 松村享 産室新設（完全給食）
業内スライド・アドバルーン・店内装飾 営業 看板・屋外看板・サンドイッチマン 株式会社 常磐広告社 平市三十米通り（七十七銀行隣り）電四七
平のとんかつ太閤 出前迅速 平市銀座通り 電九六八 カツライスの部 松ライス 一三〇円 竹ライス 一八〇円 梅ライス 二三〇円 かつ丼の部 鶴かつ丼 一五〇円 亀かつ丼 二〇〇円
建築ブロック 万年塀 SSKブロック（完全石垣） その他セメント二次製品 多少に拘らずご用命下さい 溝通り地区特約店 小宅商店 平市大町 電七一七 中小企業庁モデル工場 株式会社 岩沼セメント工業所
不動産売買・仲介評価貸家斡旋 認可公 平宅地建物取引所 平市字舘小路通切際 色川材木店内 電三六一番
そろそろ酒の味がおいしい頃となりました 白鳥の誉 二級 正一合 八〇円 〃 一級 〃 一二五円 桜正宗 一級 〃 一二五円 〃 特級 〃 一六〇円 キリン生ビール 五〇〇cc 一二〇円 呑酒屋まるさ 平市中央通り 電一八一〇

楽しい食器 楽しい食事 楽しいふんいきの店 良いデザインの食器でタイル箱生陶器はぜひ一度御相談下さい 食器とタイル 武田陶器店 平市一丁目 電229
備品備具 橋本屋仏具店 平市新川町 電一九四八

野菜市況

21日（単価円）

▽キユウリ	二〇―五〇（貫）	
▽ナス	三〇―四〇（〃）	
▽トマト	三〇―八〇（〃）	
▽カボチヤ	二〇―七〇（〃）	
▽ニンジン	二五〇―三〇〇（〃）	
▽ゴボウ	一〇〇―一二〇（〃）	
▽大根	六〇―一〇〇（〃）	
▽ネギ	八〇―一二〇（百束）	
▽〃	八〇―一五（小束）	
▽タマネギ	六〇（貫）	
▽サツマ芋	五〇―一〇〇（〃）	
▽ジャガ芋	四〇―五五（〃）	
▽〃	五一六（〃）	
▽ニラ	一〇（〃）	
▽ハショウガ	一〇―二五（百匁）	
▽インゲン豆	二〇―二五（百匁）	
▽タマゴ	二一―二四（一個）	

（マルサ青果）

乗組員が語る

親切だったソ連兵 捕ったときは恐しかったが

第三康盛丸ダ捕事件

北洋サケマス船団に加わり操業中ソ連船に捕って連行された四倉港所属の第三康盛丸は、十八日夜九時家族の待つ母港に全員無事帰港したが、同船の乗組員は捕った当時の模様やソ連基地に連行されてからの情況などを次のように語った。

○…八月一日朝、午前七時四十分ころ浜組一五七度五六分、北緯五四度四分の地点（日ソ漁業条約による許可ライン線上すれすれの場所）で操業七十三回目の網入れ終り（七月三十一日午後二時四十分ころ、同日午後五時四十分ころ停泊して寝る）この夜九時四十分ころソ連船らしき怪しい船を五度の距離に発見、同十時三十分ころ二十度位網上げしているとソ連の監視船が近づきサイレンで停船命令を出す。これは底曳とみて大急ぎで約十度位網を引き上げていた相田トヨ、馬上ミヨ、永山エノ阿部リウ、山田初次郎、金賀ミス、大田リセ、岩平ナラ、坂本末吉、鈴木ヒロ、原代カツ、斎藤ミチ、戸田ミカ、鈴木カネ、四家カネ、宮目房太郎、源田タツ、木の根タツ、八部福五郎「磐城市」浅川ヒロ、小野広吉庄司イエ、若松ミエ、飯塚ヒサ小野繁太郎、高津ヨシ、片寄房吉、丹野エチ、白土泰吉、中田テツ、佐藤ツヤ、新関ハル、河野巳之助、小野サダ、松本サキ佐藤ヒデ、小泉タツ、小山ハル鈴木フユ、関部ミセ、玉橋タツ渡辺キク、鈴木吉松、鶴沼アヤ吉原キミ

「常磐市」港フク、園井ツネ、鈴木ヒロ、一馬サト、志賀与三郎、矢口トメ、植田カメ、羽山タカ、飯村福之助

「内郷市」大塚レイ、神田政次文屋幸七、高家トラ、四倉トセ高家広吉、安島ヤス、高野リキ熊目ヨシ

「勿来市」高野トメ、桜田保吉小饅沼ハツ、蛭田喜蔵　大平ミナ須谷ヲサ、小野ナミ、館　キン下山田イソ

「遠野市」鈴木信太郎、平子トヨ鈴木サツ、松本マツ、平子マス「田村市」小宅サツ、大和田福治郎、山野ソノ

「好間村」佐川留吉、金成長次金成サダ、鶴狩タツ、吉田フク鈴木シン、松浦渭蔵、木田ヒロ沼水かね、山本モト

「三和村」高家キサ、水野エン松崎イチ、帆刈巳之次、平山セイ鶴狩カク

「四倉町」吉川トメ、鈴木イシ岡田フノ、添塚ツル、丹野ツキ鈴木トメ、新妻平代吉、内谷ていい次郎、若松ミナ、古市利伝次古市ミツ、大谷宮次郎、鎌田好之助、木村源治、佐藤よし、栗野ウネ、金成サツ、佐藤ハヤ高木勝太郎、佐藤マス、門馬サダ佐藤ツナ

「小川町」福野ハヤ

「川前村」猪狩クマ、永山フク

長倉、男鍋、佐藤鉄三所、目鉄八幸、大東相互、磐城ガス、内郷瓦などが新しく十八組合を設立したためで炭鉱の不況から平窯、新川部がなくなり、自営の工事現場がなくなって自然解消したものなど七組合が減少している。規模別に見た組合数と組合員数の増り。

（カツコ内は昨年調べ）

◇一―四十九人……五十三組合（三十八男子二百八十名八百七十三名）女三百五十名（百七十九名）計千六百三十名（九百九十九名）◇五十―九十九人…三十四組合（同）男千八百七名（千六百七十八名）女五百四十八名（四百九十二名）計二千三百五十五名（二千百六十九名）◇百―百九十九名…三十七組合（三十五）男四千二百十名（三千五百六十七名）女千百四十二名（三百五十五名）計五千三百五十二名（五千百三十六名）◇二百―四百九十九…十八組合（二十四）男三千三百二十（五千八百）女千（千三百六十九）計四千三百二十（六千九百六十九）◇五百―九百九十九…九組合（八）男五千五十八（四千二百十三）女千二百六十八（六百五十二）計六千百二十六（四千五百十二）計六千百二十六（四千八百六十四）◇千―二千九百九十九…三組合（四）男四千二百八十九…三組合（四）男千二百七十（千五百四十六）◇千―二千九百九